

Title	2018年度研究大会
Sub Title	
Author	
Publisher	三田図書館・情報学会
Publication year	2018
Jtitle	Library and information science No.80 (2018. ) ,p.49- 50
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00003152-00000080-0049">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00003152-00000080-0049</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 2018 年度研究大会

三田図書館・情報学会 2018 年度研究大会は、以下の日時、場所で開催された。

日時：2018 年 10 月 13 日（土） 10:30～17:20

会場：慶應義塾大学三田キャンパス東館 G-Lab

### 10:30～11:50 セッション I

司会：大谷 康晴（日本女子大学）

森嶋 桃子（慶應義塾大学湘南藤沢メディアセンター）

1. RDF オントロジーのマッピングとマージの形式化  
谷口 祥一（慶應義塾大学）
2. 図書館の選書ツールにおける医学専門書の掲載状況について  
伊藤 民雄（実践女子大学図書館）
3. 情報メディアの利用モデルの再検討：医学生の学習事例に基づいて  
岩瀬 梓（慶應義塾大学大学院）
4. 地域包括ケアの論理と課題：病院の世紀の理論の検討をもとに  
阿久津達矢（慶應義塾大学大学院）

---

### 13:00～13:10 学会賞授賞式

---

### 13:10～14:25 ラウンドテーブル「図書館情報学の研究成果を書籍出版する」

話題提供者：金沢みどり（東洋英和女学院大学）

酒井由紀子（東京財団政策研究所）

守田 省吾（みすず書房）

モデレーター：根本 彰（慶應義塾大学）

---

### 14:40～16:00 セッション II

司会：新見 槇子（東京大学附属図書館）

宮田 洋輔（帝京大学）

5. FRBR を適用した目録システムの現状：「著作」に着目して  
橋詰 秋子（慶應義塾大学大学院）
6. Stack Overflow 研究の諸側面とワークの研究によるアプローチ  
田島 逸郎（慶應義塾大学大学院）

7. 学校図書館専門職養成制度の構造的な特徴と課題：パワーポリティクスの視点から  
吉澤小百合（筑波大学大学院）
  8. 図書館法の検討過程における公立図書館基準に関する議論の特徴  
葉袋 秀樹（筑波大学名誉教授）
- 

16:15～17:15 セッション III

司会：木村麻衣子（慶應義塾大学）

杉江 典子（東洋大学）

9. 1970年代以降の視覚障害者に対する図書館サービスの構築過程：公共図書館・点字図書館・利用者団体の関係を中心に  
大久保 歩（川口市立中央図書館）
10. 東京都の起業・創業支援における図書館サービスの可能性  
青野 正太（東京都立中央図書館）
11. LDAを用いた図書館情報学の研究トピックの変化：2期間の雑誌論文の全文を対象に  
宮田 洋輔（帝京大学）  
山本 通正（慶應義塾大学大学院）  
楊 芳（慶應義塾大学大学院）  
岩瀬 梓（慶應義塾大学大学院）  
石田 栄美（九州大学）  
倉田 敬子（慶應義塾大学）  
上田 修一（元慶應義塾大学）

17:15 ベスト・プレゼンテーション賞授賞式

17:20 閉会